

# 【計画】2-4 気候変動による節足動物媒介感染症リスクの評価

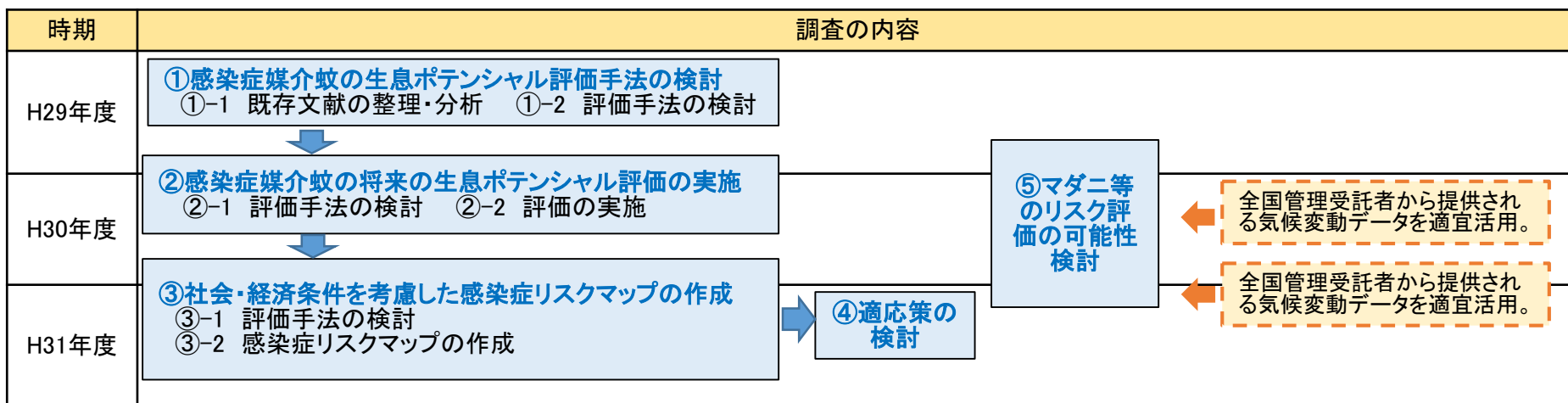
【分野:健康、対象地域:神奈川県(関東地域全域)】

地域適応コンソーシアム関東地域事業

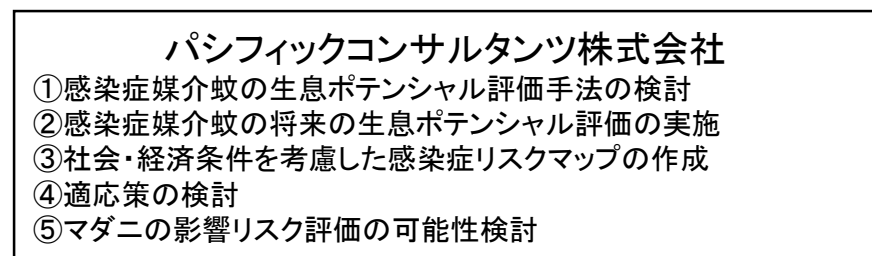
## ■ 目的

- 気候変動に伴う気温上昇等により、感染症を媒介する節足動物の分布可能域が変化し、節足動物媒介性感染症のリスクを増加させる可能性がある。蚊の生態に関わる地域の自然特性や社会特性等も考慮した、リスクの評価や対策の検討が必要。
- 本調査では、関東地域において大規模の産業区と居住区をあわせ持つ神奈川県をモデルとして気候変動及び社会・経済条件の変化を踏まえた感染症媒介蚊の生息地域の評価とともに、適応策の検討を行う。

## ■ 調査計画(3カ年)



## ■ 実施体制



神奈川県衛生研究所  
助言・協力



デング熱を媒介するヒトスジシマカ